

平成28年第11回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日：平成28年7月26日（火）

II 開会時間：15時00分

閉会時間：15時35分

III 出席委員：委員長 川口 雅之
委員 野田 洋二
委員（教育長）板崎 彰

委員長職務代理者 近藤 寿子
委員 藤原 一師

IV 欠席委員：

V 会議に出席した者の氏名

教育次長 岡本 隆	教育総務課長 服部 克巳
学校教育課長 住田 義広	就学前教育課長 牧野 真哉
社会教育課長 小原 小百合	総合文化センター館長 久富 俊治
（書記）高畠 芳枝	

VI 会議内容

1. 開 会

2. 前回会議録の承認

平成28年7月19日（火）に開催された平成28年第10回玉野市教育委員会会議の議決事項等について、教育長報告として「平成28年6月 定例市議会一般質問概要について」を報告。議事なし。協議として「玉野市平和教育指導指針について」を協議。その他として「玉野市学校給食センター整備検討プロジェクトチームの設置について」他2件を報告。

（承認）

3. 教育長の報告

(1) 小中学校の近況について

(板崎教育長) 市内小中学校では7月19日に無事1学期の終業式を終え、8月31日まで43日間の夏休みとなった。現在、小学生は28日の水泳記録会に向けて毎日練習をがんばっている。中学生も県大会で、玉中の卓球部が優勝、宇野中の砲丸投げの選手が優勝、八浜中の棒高跳びの選手が中国大会へ、宇野中のサッカー部がベスト4で中国大会へという結果である。他にも小学生や備南高校の生徒も頑張っており、激励会もあるので、また新聞などもご覧いただきたい。

4. 議 事

(1) 議案第32号 玉野市教育委員会職員昇任選考委員会規程の制定について

(教育総務課長) 資料により説明。

(板崎教育長) 各課長が試験を評価するようになっていたと思うが、この規程に定めなくても良いのか？

(教育総務課長) この規程は、昇任を最終決定する選考委員会について規定している。選考試験の実施要綱は別に定めることとし、選考委員会で決定するための基礎資料となる試験の評価には関係課長に入ってもらおうと考えている。

(承認)

5. 協 議 な し

6. そ の 他

(1) 生涯学習推進協議会委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明。

(川口委員長) 充て職で仕方ないとは思いますが、男女の比率が同じくらいになるよう女性の委員を増やす工夫をしてほしい。

(社会教育課長) 次期改選時に検討する。

(2)「玉野市トップアスリート・アーティスト招へい事業」審査結果について

(社会教育課長) 資料により説明。

(総合文化センター館長) //

(近藤代理者) 芸術鑑賞会について、申請者の「玉野みなと芸術フェスタ実行委員会」と実施場所の荘内小学校とはどのようなつながりがあるのか？

(総合文化センター館長) 玉野みなと芸術フェスタ実行委員会が、先に実施日を決定しており、その日に実施可能な学校が荘内小学校であったということである。

(藤原委員) トップアスリート事業・トップアーティスト事業とも、採用されなかった団体はないのか？

(社会教育課長) トップアスリート事業は3件の応募で、3件とも採用である。

(総合文化センター館長) トップアーティスト事業も2件の応募で、2件とも採用である。

(板崎教育長) トップアスリート事業は、定着しており、毎年かなりの人数が集まっています、内容も年々良くなってきている。トップアーティスト事業は、学校や各種団体から応募があり、毎年替わっている。

(藤原委員) 良い事業なので、もっと周知を図り、新しい団体が入るようにしたほうが、より活性化するのではないかと。予算も厳しい中、有効に使うためには、多数応募してもらい不採用となる場所があってもいいのではないかと。思う。

(野田委員) トップアスリート事業は固定してきているとのことだが、連続して毎年申請できるのか？

(社会教育課長) 年数の上限は設けていない。

(川口委員長) トップアスリート事業の講師はそれぞれ誰か?

(社会教育課長) 夢の教室が、元Jリーガーの佐伯直哉さん、卓球教室が全日本選手権優勝経験者の岩崎清信さんと準優勝経験者の矢島淑雄さん、少年野球教室が元プロ野球選手の八木裕さん、久慈照嘉さんである。

(3) 平成28年8月/9月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明。

(川口委員長) 次回教育委員会は平成28年8月23日(火)に開催するので参集願います。

以上で、第11回教育委員会を閉会します。

議事録調製者

書記 高島 芳枝



会議録署名委員

委員長 川口 雅之



〃

教育長 板崎 彰

